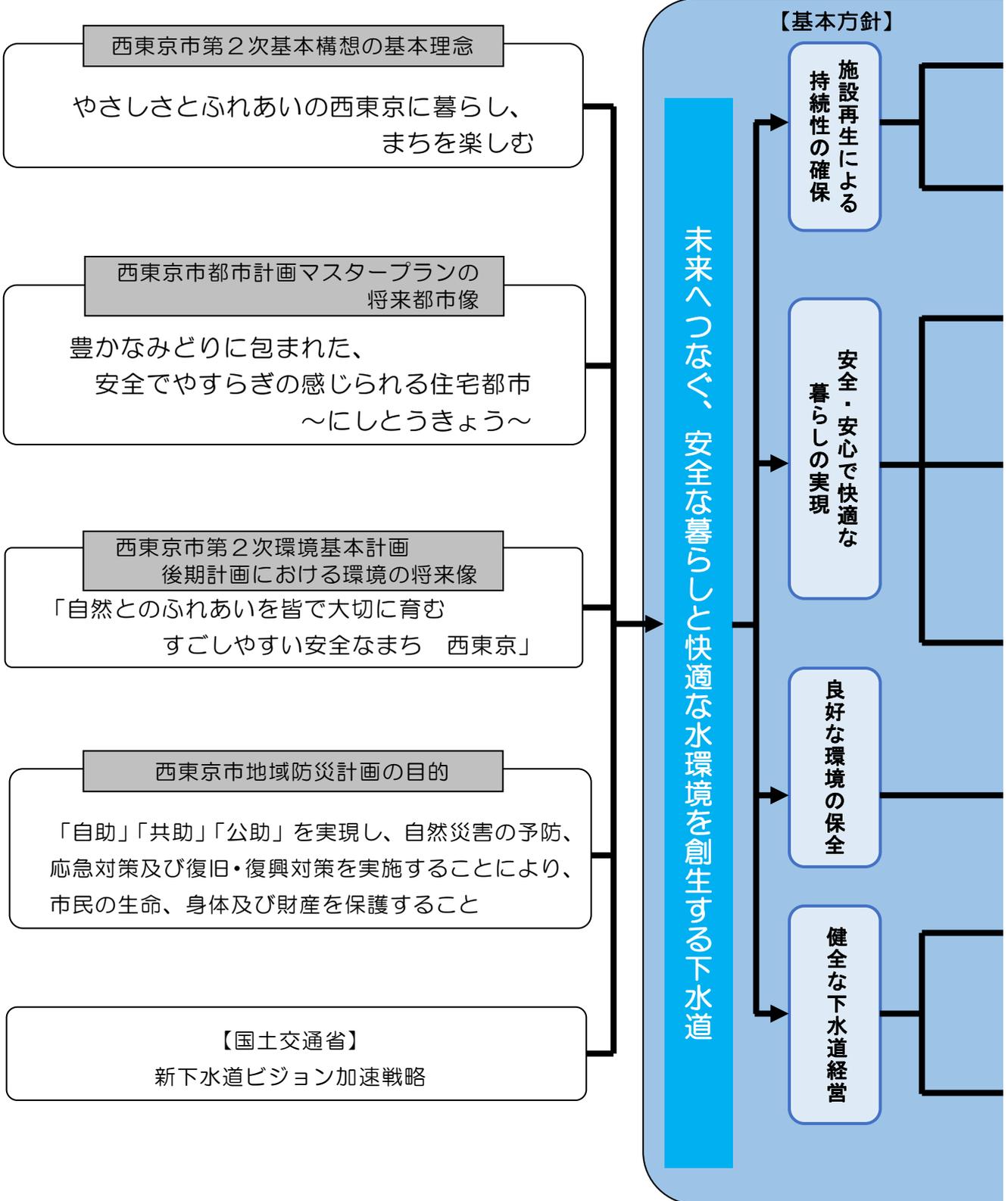


整備目標

基本理念である「未来へつなぐ、安全な暮らしと快適な水環境を創生する下水道」のもと、本市の特性や緊急性、重要性などを踏まえ、かつ市民や関連する機関と連携して、事業の着実な推進に努めます。



西東京市下水道プラン

【主要な施策と目標】

【施策の展開】

維持管理

予防保全型維持管理により安定的なサービスを提供します。

- 予防保全型の維持管理
- 下水道管きよ台帳を活用した施設情報の管理
- 汚水管きよにおける雨天時浸入水対策の推進

改築・更新

下水道施設の持続的な機能を確保します。

- 計画的な改築・更新の実施

下水道水洗化率 100%（汚水）

下水道水洗化率 100%（汚水）を達成し、良好な生活環境・水環境を保全します。

- 公共下水道による水洗化促進

浸水対策

浸水からまち・人・財産を守り、安全・安心なまちづくりを推進します。

- 白子川流域の雨水流出先の整備
- 流出抑制施設の整備
- ソフト対策の拡充及び自助・共助の促進による総合的な浸水対策

地震対策

震災時における市民生活を守るため、地震に強い下水道事業運営を目指します。

- 下水道管きよの改築・更新と合わせた効率的な耐震化
- 実効性の高い業務継続計画（BCP）の対応力強化
- BCP訓練の実施

水環境の保全

公共用水域の保全に努めます。

- 排水の水質監視
- 雨水浸透施設の整備促進

経営の健全化

計画的かつ効率的な事業経営により経営基盤を強化し、持続可能な下水道サービスを提供し続けます。

- 改築・更新費用の平準化
- 職員数の適正化
- 経営指標を用いた事業運営

姿の見える下水道

積極的に情報開示を行い、市民にわかりやすい下水道事業を目指します。

- 市報、ホームページなどを活用した情報提供の充実

基本方針

施設再生による持続性の確保

これまで整備してきた下水道管きよなどは、今後長期間使用による老朽化が顕在化してくることとなります。これら老朽化施設に対し予防保全型維持管理を実施するとともに、施設の老朽化対策を計画的かつ効率的に行い、下水道の有する機能を将来にわたって維持・向上させるため、ストックマネジメント計画に基づいた総合的かつ計画的な施設管理を推進します。

短期計画（R3～R7）

- ▶ スtockマネジメント計画に基づき、下水道管きよの点検・調査を進めます。
- ▶ 定期的な下水道管きよ内清掃及び点検・調査の実施により、異常箇所の早期発見と効果的な修繕による持続的な機能維持を図ります。
- ▶ 下水道管きよの点検・調査結果を下水道管きよ台帳に整理できるシステムを構築します。
- ▶ 東京都下水道局と協力して雨天時浸入水対策の検討を推進します。
- ▶ 点検・調査結果を基に、今後改築・更新が必要な施設に対する実施設計を行います。

中期計画（R8～R12）

- ▶ 東京都下水道局と協力して雨天時浸入水対策の検討を推進します。
- ▶ 中・長期計画において、下水道管きよ内清掃及び点検・調査の実施により、異常箇所の早期発見と効果的な修繕による持続的な機能維持を図ります。
- ▶ 中・長期計画において、下水道管きよの点検・調査及び改築・更新結果を下水道管きよ台帳に整理していきます。
- ▶ 中・長期計画において、急増する老朽化施設に対し、計画的かつ効率的な改築・更新を実施します。
- ▶ 点検調査結果及び改築・更新結果を踏まえ、ストックマネジメント計画を定期的に見直します。

長期計画（R13～R32）

基本方針

安全・安心で快適な暮らしの実現

近年、多発している局地的な豪雨や大規模地震などの自然災害から市民の「安全・安心」な暮らしを守っていくとともに、市民全員が下水道を使用することで快適かつ衛生的な生活環境と水環境を享受できるよう、引き続き下水道事業に対して理解を求めていきます。

短期計画（R3～R7）

- 速やかに下水道への接続ができるよう、普及啓発活動などにより接続率の向上に努めます。
- 浸水対策優先度の高い、白子川上流第二排水区の整備を推進します。
- 市内の浸水解消を図るため、貯留・浸透施設の設置などの浸水対策事業や、浸透施設設置工事の助成事業などを推進します。
- 非常時に備え、BCP訓練を実施します。

中期計画（R8～R12）

- 中・長期計画において、公共下水道への切替に理解を求める普及啓発活動などにより接続率の向上に努めます。
- 中・長期計画において、白子川上流第二排水区の整備を推進します。
- 中・長期計画において、市内の浸水解消を図るため、貯留・浸透施設の設置などの浸水対策事業や、浸透施設設置工事の助成事業などを推進します。
- 中・長期計画において、下水道管きよの老朽化対策である改築・更新工事と合わせて効率的な耐震化を推進します。
- 中・長期計画において、非常時に備えたBCP訓練の実施とBCPの見直しを図ります。
- 長期計画において、白子川上流第一排水区の整備を推進します。

長期計画（R13～R32）

基本方針

良好な環境の保全

事業場などの排水監視及び水質検査を行うとともに、雨水の貯留・浸透を推進し、地下水のかん養及び潤いのあるまちづくりを進めることに努めていきます。

短期計画（R3～R7）

- ▶ 東京都下水道局と協力し、効率的な事業場排水の監視により、悪質排水の確実な把握に努めます。
- ▶ 行政と住民のパートナーシップのもとに、雨水の浸透施設の整備を促進します。

中期計画（R8～R12）

- ▶ 中・長期計画において、東京都下水道局と協力し、効率的な事業場排水の監視により、悪質排水の確実な把握とともに、定期的な水質検査の実施や、生活排水に関する啓発活動を行い、良好な水環境の保全に努めます。
- ▶ 中・長期計画において、行政と住民のパートナーシップのもとに、雨水の浸透施設の整備を促進します。

長期計画（R13～R32）

基本方針

健全な下水道経営

厳しい経営環境のもと、建設・維持管理コストの縮減や下水道使用料の適正化などにより経費の節減と合理化を図り、健全で効率的な事業経営に取り組みます。

また、事業や経営に関する説明責任を果たし、市民の理解と協力の下に経営基盤の強化を図っていきます。

短期計画（R3～R7）

- 改築・更新事業を迅速に実施するため、組織体制の強化に努めます。
- 経営指標による経営分析を行い、現状を的確に把握し、課題の解決に繋げる手法を採用します。
- 市報やホームページなどにより、下水道の役割や、それを支える市民の役割や義務などを積極的に広報していきます。

中期計画（R8～R12）

- 中・長期計画において、ストックマネジメント計画に基づく改築・更新事業を実施し、事業費の平準化に努めます。
- 中・長期計画において、改築・更新事業を迅速に実施するため、組織体制の強化に努めます。
- 中・長期計画において、経営指標による経営分析を行い、現状を的確に把握し、課題の解決に繋げる手法を採用します。
- 中・長期計画において、事業の透明性の確保と市民の理解の向上に向け、積極的な広報活動を継続していきます。

長期計画（R13～R32）